出展無料

モノづくり体感スタジアム

「モノづくり体感スタジアム2024」会員企業様向け出展のご案内

東京都立産業貿易センター浜松町館

8月3日（土）～4日（日）

モノづくり日本会議
超モノづくりへの挑戦

日刊工業新聞社

開催にあたり

モノづくり日本会議は、日刊工業新聞社との共催で、「モノづくり体感スタジアム」を開催します。
今回は、「モノづくり体感スタジアム2024」として、8月3日（土）～4日（日）、東京都立産業貿易センター浜松町館において実施します。

「モノづくり体感スタジアム」は、モノづくり日本会議の会員企業がモノづくりや理科、科学の楽しさを子どもたちに伝えることを目的に、会期中にワークショップなどを行う体験型のイベントで、今回で14回目の開催となります。

子どもたちにモノづくりの魅力、楽しさが伝わるワークショップの展開を目指します。

みなさまにおかれましては、社会貢献や企業情報の発信、また情報収集や人材交流など様々な観点から、この機会を大いにご活用いただければ幸いです。
みなさまのご出展を心よりお待ち申し上げております。

開催概要

■名　称：モノづくり体感スタジアム2024
■主　催：モノづくり日本会議、日刊工業新聞社
■入場料：無料（完全予約制、一部当日受付可）
■日　程：2024年８月3日（土）～4日（日）　各日10時～17時
■会　場：東京都立産業貿易センター 浜松町館　5F展示室・4F会議室

※オンライン（Zoomミーティング）での実施をご希望の場合は事務局までお問い合わせください。

出展対象

■出展社：モノづくり日本会議会員企業ならびに協力団体 ほか
■出展内容：モノづくりや理科、科学などを楽しく学べるワークショップ

出展要項

出 展 料：**無料**
※モノづくり日本会議　一般会員以上の会員に限る
※その他の企業・団体の場合は、**550,000円（税込）**

出展申込締切：**2024年4月26日（金）**

会　　場：東京都立産業貿易センター 浜松町館　5F展示室、4F会議室）

募 集 数：15社（団体）

開 催 日：8月3日（土）～4日（日）各日10時～17時

基本設備：

- ブースサインボード（社名ロゴ入り）
- 電気設備
  ※1.0kw以上必要な場合は、事務局にお問合せください
- ハンズフリー拡声器（展示室ブース）
  ※マイクの使用を希望される場合は事務局指定のハンズフリー拡声器を貸し出します
  （周囲のブース運営への影響を鑑み、音響機材の持ち込みはご遠慮ください）
- テーブル、イス（希望数）

※火気の使用、床面工事などはできません。
※ご希望により上記以外の備品も手配します（有料）　。詳細は事務局までお問い合わせください。

出展スペース：

- ワークショップの配置は、出展内容、申込時のご希望をもとに、事務局にて割り振らせていただきます。
  ※展示室（P.5参照　①～50㎡　②50～80㎡　③80～100㎡　④100㎡～）、
  会議室（P.6参照　①66㎡　②82㎡　③156㎡）よりご希望をお伺いします。
- 状況により、ワークショップ定員などをご調整いただく可能性がございますので、あらかじめご了承ください。
- 配置は、６月下旬頃に送付予定の出展ガイドにてご案内いたします（ご希望される場合は、個別に説明を行います）。

※オンラインでの実施をご希望の場合は、事務局までお問い合わせください。

■オンライン実施要項

プラットフォーム：Zoomミーティング／ライブ配信

配信時間：各回60分以内　※連続して実施する場合は、前後40分以上のインターバル必要

定員：各回15名以内

配信拠点：出展者（社内会議室など）または事務局用意のスタジオ

※自社内をご希望される場合、ネットワーク回線（有線）をご用意いただくことが条件となります。

出展規定

1. 出展スペースの決定、譲渡等の禁止

1. 出展ブース（位置、サイズ）は、申込時の希望を基に出展内容・会場構成などを総合的に勘案し、事務局で割り当て、出展者ガイドにてご案内いたします。
2. 割り当てられた出展スペースの一部または全部を事務局の承認なしに譲渡または貸与することはできません。また、転貸、担保に供することを禁止します。

2. 出展物の管理保全

1. 事務局は、管理者として注意を払って会場全般の管理にあたります。ただし、各出展物の管理は、出展社が自己の責任と費用にて行ってください。
2. 事務局は、出展物の盗難、紛失、火災、その他天災地変などを起因とする出展物の損害に対して、一切の補償責任を負いません。

3. 保険

1. 事務局では会期中の事故などに際しての傷害保険、賠償責任保険に加入します。
2. その他、会場への出展物の搬入開始から撤去までの期間、必要と思われるものについての損害保険については、各出展社で加入していただきます（任意）。

4. 危険物等の持ち込み

1. 引火性・爆発性の危険物の持ち込みを禁止します。通常所轄消防署の承認を得れば持ち込める消防法に定めらる危険物についても、持ち込むことはできません。
2. 事務局の承認を得られなかったもの、関連法令に接触する恐れのあるもの、および公序良俗に反する物の持ち込みを禁止します。

5. 実演上の注意・事故防止

1. 出展物の実演は自由ですが、はなはだしい音響・発煙・発光・臭気を伴うもの、または危険を伴う実演は中止していただくことがあります。
2. 出展者は、搬入出、展示、実演にあたり、最善の注意を払い事故防止に努めてください。また、出展者は万全の処置を講じ、責任者の常駐をお願いします。事務局自らの責めに帰すべき場合を除き、発生した事故につき一切の責任を負いません。

6. 原状回復

1. 出展者は、本イベントの会期終了後、所定の搬出期間を経て出展スペースを明け渡された時の状態に回復しなければなりません。ただし、出展者が回復工事を行わない場合は、事務局において同工事を行い、その費用は出展者が負担するものとします。
2. 出展者が出展スペースの明け渡し後、出展物の残物がある場合、事務局により当該の出展者へ連絡した後、残物を処分できることとします。また、その処分にかかる費用については、当該の出展者が負担するものとします。

7. 各種工事の諸経費の負担

1. 全出展者に対し、電力1kwまでは無料で提供します（案内参照）が、それ以上の電力を使用する場合の幹線工事および使用料は出展者の負担となります。申込方法や料金規定などの詳細につきましては、事務局よりご連絡します。
2. スペース内で給排水・エアー・ガスなどは使用できません。その他、実演などで特殊な工事を必要とされる出展者は、事前に事務局にお申し出ください。

8. 立ち入り点検

1. 事務局およびイベントの警備・防災担当協力会社は、防火、防災対応のため必要と認められた際は、出展者の了解のうえ、スペース内を点検することができます。
2. 搬入時および会期中、事務局は、防火・防災担当の管轄の行政指導によりスペース内を点検します。出展者が点検時に行政指導を受けた場合は、速やかにその指導に従うこととします。

9. イベント開催の延期・中止について

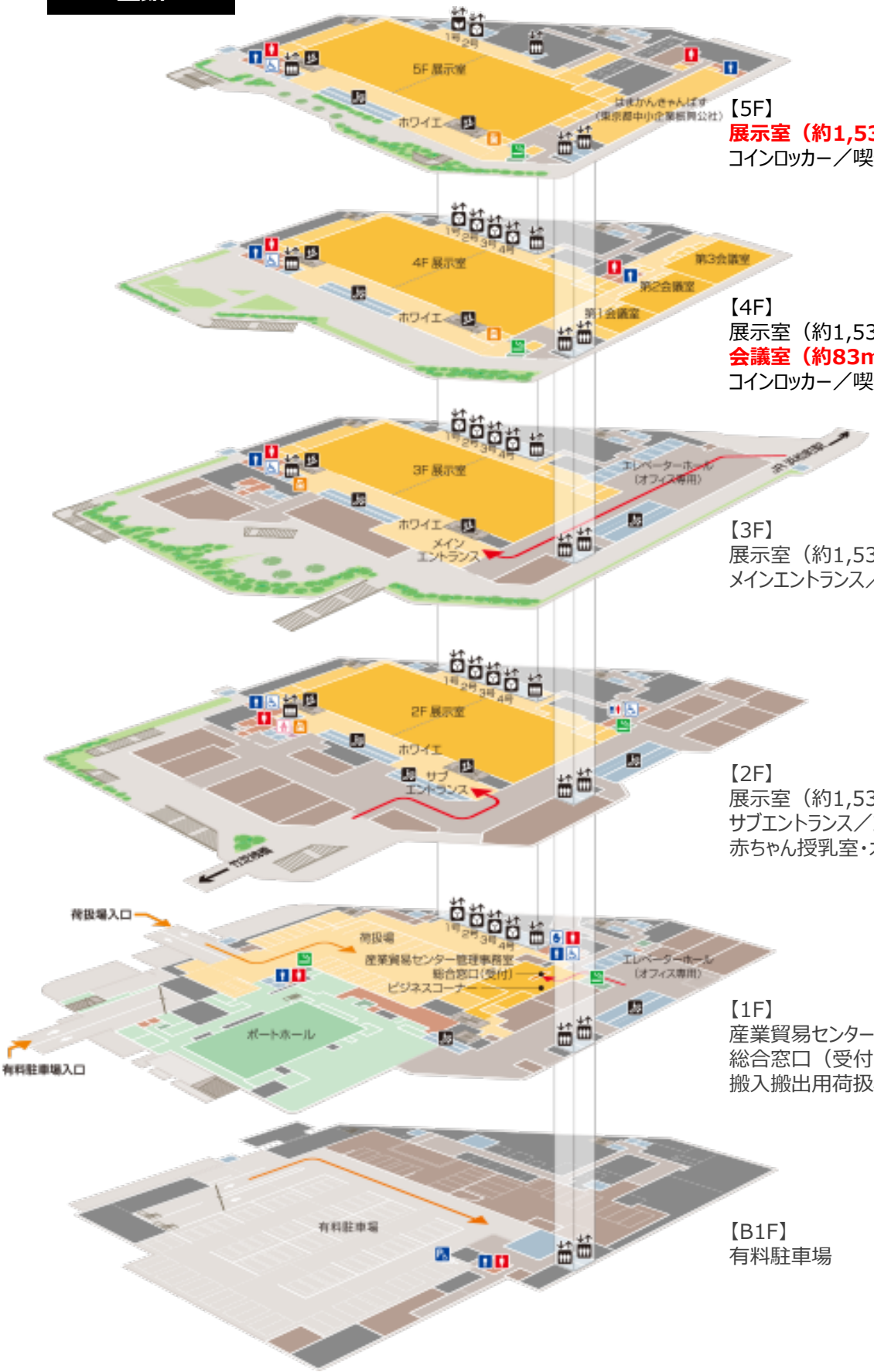
1. 主催者は天災などの不可抗力により、イベント開催が困難と判断した場合、イベントの開催を延期または中止することがあります。また、その際に生じた損害について主催者は責任を負わないものとします。

10.個人情報の利用について

1. 個人情報保護法に基づき、本イベントにおいて何らかの形で取得した参加者の個人情報は、自社内のみでの使用とし、他社への流用・転売を禁止します。
2. 個人情報の利用に際して、利用目的を明確に告知し、提供者（個人）の利用意思を確認する手段を講じなければなりません。また、収集した個人情報の提供者より、情報提供や連絡について提供者が拒否した場合、削除および消去、抹消の意思表示があった場合、その個人データの利用を即刻取り止め、しかるべき措置を取らなければなりません。
3. 事務局では、各種申込書などに記載された個人情報について、出展者との連絡、出展者にお申込みいただいたサービス手配のための手続きに必要な範囲内で利用します。

【対面】会場図面

全館



【5F】
展示室（約1,530m²）
コインロッカー／喫煙室

【4F】
展示室（約1,530m²）
会議室（約83m²、182m²、257m²）
コインロッカー／喫煙室

【3F】
展示室（約1,530m²）
メインエントランス／コインロッカー

【2F】
展示室（約1,530m²）
サブエントランス／コインロッカー／
赤ちゃん授乳室・オムツ替え室）／喫煙室

【1F】
産業貿易センター管理事務室
総合窓口（受付）／ビジネスコーナー
搬入搬出用荷扱場／喫煙室／救護室

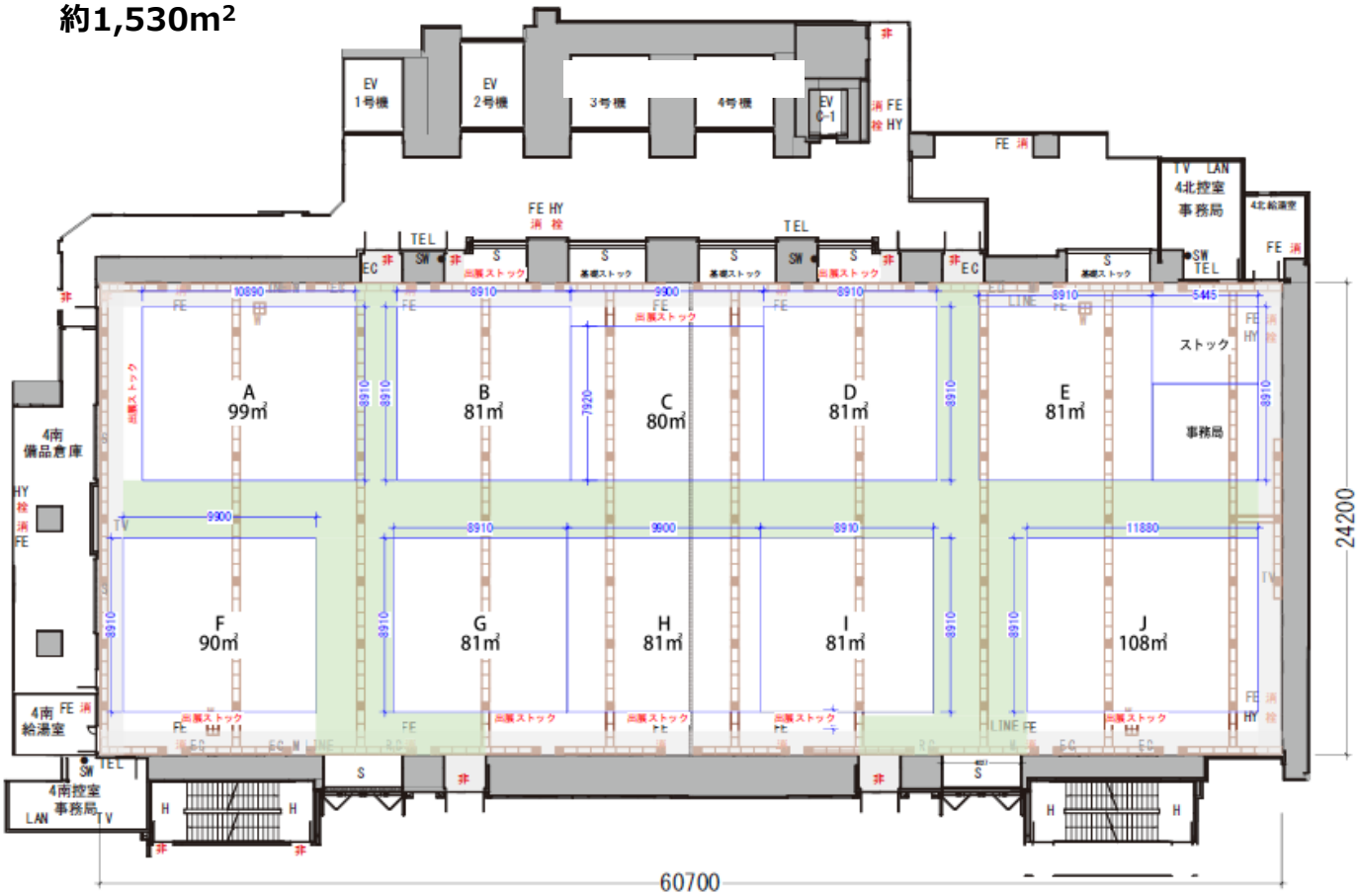
【B1F】
有料駐車場

会場図面（前回参考）

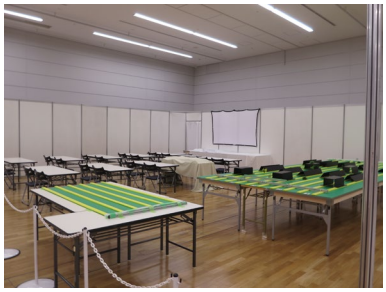
※小間割りは出展募集締切後に調整します

5F 展示室

約1,530m²



前回写真（参考）



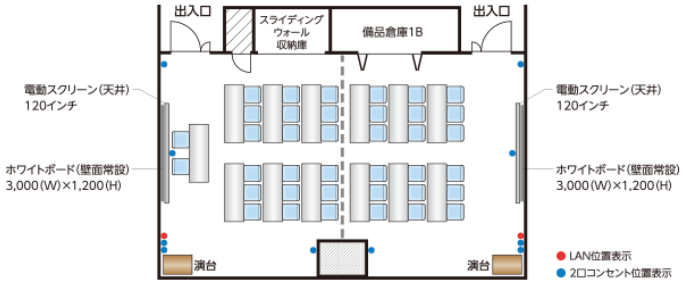
ブースサイズ：①～50㎡　②50～80㎡　③80～100㎡　④100㎡～

会場図面（参考）

※小間割りは出展募集締切後に調整します

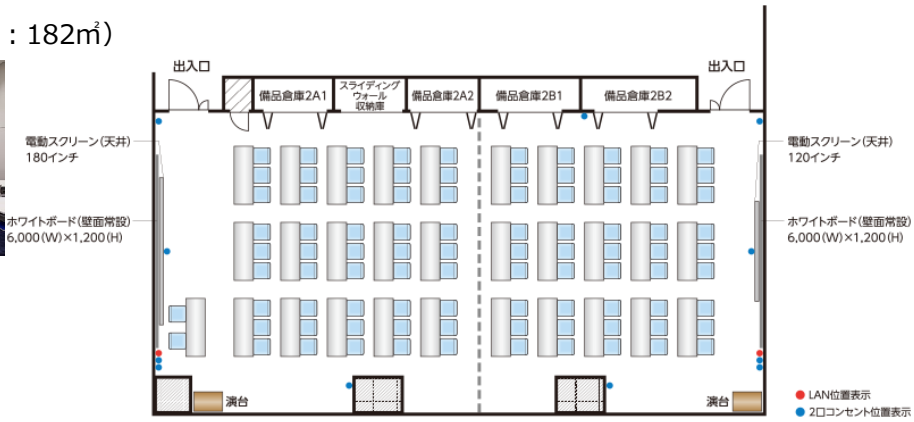
4F 会議室

■第1会議室（全室利用：83㎡）



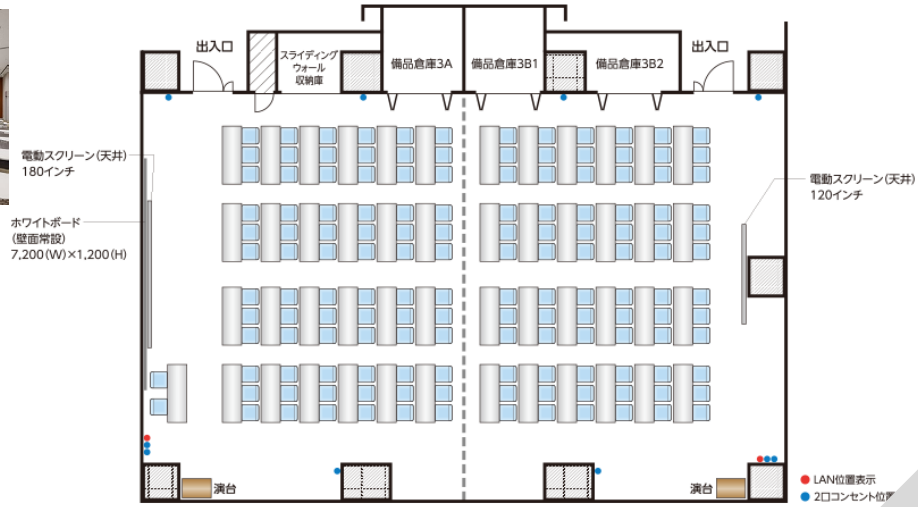
備品							
机(平行スタック式)	1,800(W) × 600(D) × 720(H)	13台(予備3)	案内板(盤面サイズ)	255(W)× 850(H)	2台
椅子(スタッキングチェア)	505(W) × 531(D) × 440(SH)	38脚(予備3)	プロジェクター台	2台	
演台(会議室内常設)	900(W) × 600(D) ×1,000(H)	2台	置台(電話台)	450(W)× 450(D)× 690(H)	2台
ホワイトボード(キャスター付)	1,890(W) × 560(D) ×1,800(H)	2台			

■第2会議室（全室利用：182㎡）



備品					
机(平行スタック式)	1,800(W) × 600(D) × 720(H)	31台(予備10)	案内板(盤面サイズ)	255(W)× 850(H)	2台
椅子(スタッキングチェア)	505(W) × 531(D) × 440(SH)	92脚(予備7)	プロジェクター台	2台	
演台(会議室内常設)	900(W) × 600(D) ×1,000(H)	2台	置台(電話台)	450(W)× 450(D)× 690(H)	2台
ホワイトボード(キャスター付)	1,890(W) × 560(D) ×1,800(H)	2台			

■第3会議室（分割利用：82㎡×2）

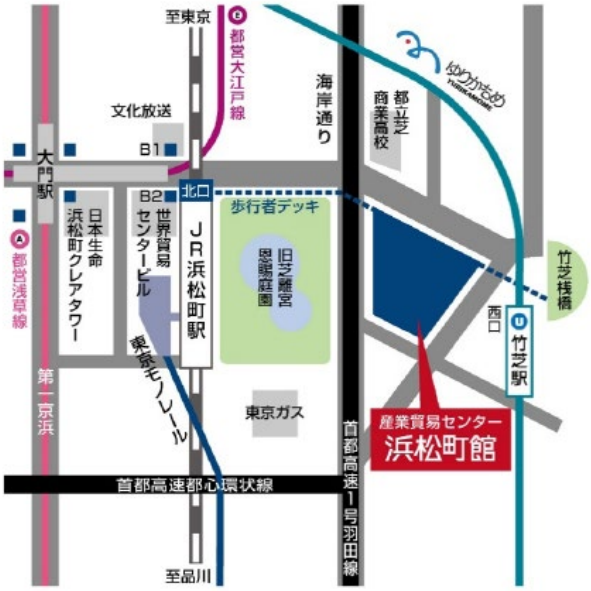


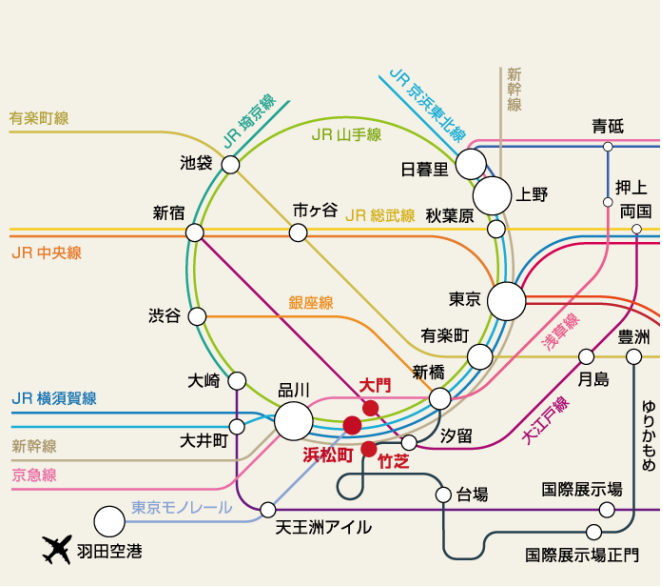
備品					
机(平行スタック式)	1,800(W) × 600(D) × 720(H)	49台(予備14)	案内板(盤面サイズ)	255(W)× 850(H)	2台
椅子(スタッキングチェア)	505(W) × 531(D) × 440(SH)	146脚(予備2)	プロジェクター台	2台	
演台(会議室内常設)	900(W) × 600(D) ×1,000(H)	2台	置台(電話台)	450(W)× 450(D)× 690(H)	
ホワイトボード(キャスター付)	1,890(W) × 560(D) ×1,800(H)	2台			

【対面】会場へのアクセス方法

東京都立産業貿易センター浜松町館

〒105-0022　東京都港区海岸1-7-1





【アクセス方法】

JR
浜松町駅(北口)から約350m 徒歩5分
浜松町駅(北口)から竹芝通り方向に出て竹芝桟橋方面へ直進。

東京モノレール
浜松町駅(北口)から約350m 徒歩5分
モノレール改札口を出て隣接する世界貿易センタービルの
正面玄関口を出て、右(竹芝桟橋)方向から竹芝桟橋方面直進。

ゆりかもめ(新交通)
竹芝駅から約100m 徒歩2分
竹芝駅改札口を出て西口出口から浜松町駅方面へ直進

都営浅草線(地下鉄)、都営大江戸線(地下鉄)
大門駅から約450m　徒歩7分
大門駅・浜松町方面改札からB2出口へ。
地上へ出てJR浜松町駅(北口)前から竹芝桟橋方面へ直進。

出展のお申し込み・お問い合わせ先

「モノづくり体感スタジアム」の出展申込は、公式ホームページより行っています。
下記URL、もしくは右記二次元バーコードにアクセスし、手続きを行ってください。

URL： www.mono-stu.jp/

■初めての出展の場合：

①メールでのお申込み

出展者名、担当者名、連絡先を明記し、件名を「モノづくり体感スタジアム2024出展申込」とし、事務局までメールをお送りください（追って事務局よりご連絡します）。

②出展者マイページからお申込み

出展者マイページにて新規出展社登録後、申込を行ってください。

■2回目以降の出展の場合：

「出展者マイページ」にログインし、ワークショップ出展の手続きを行ってください。

～お問い合わせ先～

モノづくり体感スタジアム事務局　担当：多田
〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町14-1（日刊工業新聞社内）
Tel.03-5644-7608 / Fax.03-5644-7209
E-mail： kenji.tada@nikkan.press

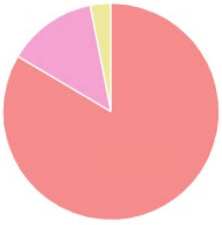
付録資料：前回実績

【オンライン】
開催しませんでした。

【対面】
●会期：2023年8月26日（土）～27日（日）　東京都立産業貿易センター 浜松町館にて実施
（事前予約、一部当日受付）
●出展者数：10社・団体、12ワークショップ（2022年開催時：7社・団体）
●プログラム参加者数：613人（お子さま、2022年開催時：288人）　※期間中合計

「木工工作にチャンレジしよう！」	コマツ
「鋳物（いもの）キーホルダーを作ろう！」	コマツ
「超硬工具（ちょうこうこうぐ）のことを学びながら粘土でキーホルダーをつくろう！	MOLDINO
「こども『ちょぼきんばこ』製作教室」	野火止製作所
「リサイクルのための自動分別ゴミ箱をつくろう」	THK
「二足歩行恐竜ロボット、なわとびカエルロボットを操作してみよう！」	小山工業高等専門学校
「見えないけれどスゴい、空気の力を体感！」	SMC
「単極モータ工作と楽しい不思議な電気の実験」	電気理科クラブ
「火災報知器の押しボタンをつくろう！」	ホーチキ
電気を『つないで』EVカーを走らせよう！	日本航空電子工業
「一緒に作ろう！楽しいゲームプログラミング」	産業能率大学 北川ゼミ
「Viscuitで絵を動かそう！」	産業能率大学 北川ゼミ

【参加者（保護者）アンケート】



- 満足：83.5%
- やや満足：13.4%
- どちらともいえない：3.1%
- やや不満：0%
- 不満：0%

【参加者（保護者）の主なコメント】

- コロナ前からいつもは楽しみに参加しています。なかなか経験させられない事を体験させてもらってありがとうございます。色々な会社が世の中にあるのも知れて、実際に会社で働く人から色々きけるのもいいと思います。
- ロボットやパソコン、ものづくりなど魅力的なブースが沢山あり、子供が目を輝かせていました。次回も絶対に行きたいねと話しています。魅力的なものが多いので、もっと予約できると嬉しいです。
- 会場がきれいで広く人も多すぎずでとても快適に過ごせました。またどのワークショップも親切、丁寧でとても満足のある時間となりました。年に数回企画していただけたら嬉しいです。
- 今までにないくらいの企業さんのものづくりに対する本気度を肌で感じることができました。ワークショップも充実した内容でした。また次回も参加したいです。
- 事前予約以外に当日予約のブースもあって普段あまり科学館などへは足を運ばない娘は新鮮だったようで色々な装置を触って楽しそうでした。また参加したいです。
- 自分で作成した車で毎日遊んでいます。とても楽しかったようです。いろいろ学ぶこともでき、参加できてよかったです。

【過去の開催の様子は、こちらをご覧ください】
>> https://mono-stu.jp/s_past/past.php?param=2023_0_1